

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		子どもがのびのび心豊かに育つまち		施策番号・名	12	活力ある学校づくり		基本事業番号・名	12-01	基礎学力の向上													
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)					
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源						
12-01-01	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・東久留米市立小学校移動教室実施要綱 ・平成22年度東久留米市立小・中学校移動教室補助金交付要綱	対象 市立小学校6年生児童、市立中学校2年生生徒 手段・内容 小学校は実行委員会でコースを決め、実地踏査を行った後に移動教室を実施。全校実施後に実行委員会で報告会を行う。小学校は6月～7月様名、中学校は1～2月菅平等で共に2泊3日で実施。 意図 自然に親しみ愛する心や態度が養われ、心のふれあいを深め、協力して集団生活をする態度が育つ。	平成22年度	1,944 (人)	平成22年度	1,944 (人)	平成22年度	100 (%)	22,067	989	23,056	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 宿泊を伴う体験活動は、自然に親しみ、自然を愛する心や態度を養う絶好の機会であり、現状を維持する必要がある。自然に親しみ、自然を愛する心や態度を養う移動教室実施は重要な体験活動であり、改善の余地はない。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 宿泊を伴う体験活動は、自然に親しみ、自然を愛する心や態度を養う絶好の機会であり、現状を維持する必要がある。自然に親しみ、自然を愛する心や態度を養う移動教室実施は重要な体験活動であり、改善の余地はない。	平成22年度	説明欄:				
	小中学校移動教室事業			平成21年度	1,927 (人)	平成21年度	1,927 (人)	平成21年度	100 (%)	22,072	1,008	23,080		平成21年度		平成21年度		22,067		平成21年度	22,072	平成21年度	
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	1,919 (人)	平成20年度	1,919 (人)	平成20年度	100 (%)	20,508	989		21,497		平成20年度		平成20年度		20,508	平成20年度	20,508	平成20年度
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()																			
12-01-02	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・新学習指導要領(文部科学省) ・小学校英語活動支援講師認定要領 ・平成23年度より小学校第5学年及び第6学年で、年間35時間必修となる。	対象 市立小学校児童 手段・内容 小学校1学級あたり、1～4年生は8時間、5・6年生は35時間、英語活動補助指導員を派遣する。 意図 市立小学校児童が異文化理解及びコミュニケーション能力の向上を図る。	平成22年度	5,958 (人)	平成22年度	5,958 (人)	平成22年度	100 (%)	6,979	742	7,721	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 小学校では、子供の日常生活の中の身近な英語を扱うことに重点を置き、楽しさの中に英語に慣れ親しむことができるように工夫することが大切であること、また、市立小学校児童が異文化理解及びコミュニケーション能力の向上を図る学習活動は重要であることから、全学年にわたり、実施する必要がある。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 小学校では、子供の日常生活の中の身近な英語を扱うことに重点を置き、楽しさの中に英語に慣れ親しむことができるように工夫することが大切であること、また、市立小学校児童が異文化理解及びコミュニケーション能力の向上を図る学習活動は重要であることから、全学年にわたり、実施する必要がある。	平成22年度	説明欄:				
	小学校英語活動事業			平成21年度	6,059 (人)	平成21年度	6,059 (人)	平成21年度	100 (%)	7,916	756	8,672		平成21年度		平成21年度		6,979		平成21年度	7,916	平成21年度	
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	6,050 (人)	平成20年度	6,050 (人)	平成20年度	100 (%)	5,122	742		5,864		平成20年度		平成20年度		5,122	平成20年度	5,122	平成20年度
	事業形態			<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()																			
12-01-03	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・教育活動協力者支援実施要領	対象 市立小・中学校 手段・内容 市民に教育活動協力者として授業等に参加してもらい、教員養成系の学生を対象に教育活動の支援をもらう。 意図 各校の授業を中心に学習活動の援助を行う。また情報教育の活用や情報教育のモラルの推進を図る	平成22年度	21 (人)	平成22年度	21 (人)	平成22年度	100 (%)	928	499	1,427	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 児童・生徒の授業を中心に学習活動の援助を行うことは、児童・生徒の実態に応じた指導を充実させるため、必要不可欠である。また、市立小・中学校に情報教育コーディネーターを派遣し、指導補助にあたり、情報教育の活用を推進を図ることが欠かせないことから、改善の余地はない。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 児童・生徒の授業を中心に学習活動の援助を行うことは、児童・生徒の実態に応じた指導を充実させるため、必要不可欠である。また、市立小・中学校に情報教育コーディネーターを派遣し、指導補助にあたり、情報教育の活用を推進を図ることが欠かせないことから、改善の余地はない。	平成22年度	説明欄:				
	教育活動支援事業			平成21年度	22 (人)	平成21年度	22 (人)	平成21年度	100 (%)	2,122	504	2,626		平成21年度		平成21年度		928		平成21年度	2,122	平成21年度	
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	22 (人)	平成20年度	22 (人)	平成20年度	100 (%)	1,984	494		2,478		平成20年度		平成20年度		1,984	平成20年度	1,984	平成20年度
	事業形態			<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()																			
12-01-04	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的	対象 市立小学校6年生 市立中学校2年生 手段・内容 練馬文化センターにて、東京都交響楽団による演奏を鑑賞。 午前:小学校、午後:中学校 それぞれに曲目を変えて実施。 意図 一流の演奏家による生演奏を聞く機会を得て、音楽に対する興味関心を高める	平成22年度	1,944 (人)	平成22年度	1,944 (人)	平成22年度	100 (%)	3,676	494	4,170	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 音楽の生演奏を実際に聞き、「鑑賞」の体験を積むことは、心豊かな児童・生徒の育成には欠かせない教育活動であり、この機会を失うことはできない。また、数少ない連合行事であり、改善の余地はない。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 音楽の生演奏を実際に聞き、「鑑賞」の体験を積むことは、心豊かな児童・生徒の育成には欠かせない教育活動であり、この機会を失うことはできない。また、数少ない連合行事であり、改善の余地はない。	平成22年度	説明欄:				
	音楽鑑賞教室事業			平成21年度	1,945 (人)	平成21年度	1,930 (人)	平成21年度	99 (%)	3,499	504	4,003		平成21年度		平成21年度		3,676		平成21年度	3,499	平成21年度	
	財源			<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成20年度	1,919 (人)	平成20年度	1,905 (人)	平成20年度	99 (%)	3,336	494		3,830		平成20年度		平成20年度		3,336	平成20年度	3,336	平成20年度
	事業形態			<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()																			

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		子どもがのびのび心豊かに育つまち		施策番号・名	12	活力ある学校づくり		基本事業番号・名	12-01	基礎学力の向上											
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)			
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源				
12-01-05	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・新学習指導要領(文部科学省)	対象 市立中学校生徒 手段・内容 1学級あたり、中学校で年間9時間、外国人による英語指導補助員を派遣する。 意図 中学校生徒における英語教育の充実を目指し、英語力の向上を図る。	平成22年度	2,720 (人)	平成22年度	2,227.0 (時間)	平成22年度	8.4 (%)	1,840	743	2,583	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 中学校英語の目標は、コミュニケーション能力の基礎を養うこととされており、外国人による英語教育が重要視されていることから、改善の余地はない。	平成22年度	説明欄:		平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持		説明欄:	
	外国人による英語教育事業			財源	平成21年度	2,742 (人)	平成21年度	2,248.8 (時間)	平成21年度	8.4 (%)	1,599	757		2,356	平成21年度	1,840	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		平成21年度	説明欄: 中学校英語の目標は、コミュニケーション能力の基礎を養うこととされており、外国人による英語教育が重要視されていることから、改善の余地はない。	
				上乗	平成20年度	2,682 (人)	平成20年度	2,204.3 (時間)	平成20年度	8.5 (%)	3,072	742		3,814	平成20年度	1,599	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		平成20年度		
				事業形態	平成20年度		平成20年度		平成20年度							平成20年度	3,072	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		平成20年度	
12-01-06	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的	対象 小学校3・4年生及び中学1年生 手段・内容 社会科副読本作成委員会等で副読本を作成し各学校の当該学年に配布。 意図 小学校3・4年生、中学1年生が東久留米市内の歴史・地域・市政全般について知り地域理解が深まる。	平成22年度	1,908 (人)	平成22年度	2,200 (人)	平成22年度	2,882 (人)	1,249	297	1,546	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 社会科学習において、東久留米市に関する学習単元をより確実に学習させるために作成している副読本は必要である。	平成22年度	説明欄:		平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持		説明欄:	
	社会科副読本作成事業			財源	平成21年度	1,874 (人)	平成21年度	2,200 (人)	平成21年度	2,892 (人)	993	303		1,296	平成21年度	1,249	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		平成21年度	説明欄: 社会科学習において、東久留米市に関する学習単元をより確実に学習させるために作成している副読本は必要である。	
				上乗	平成20年度	1,915 (人)	平成20年度	2,200 (人)	平成20年度	2,949 (人)	525	297		822	平成20年度	993	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		平成20年度		
				事業形態	平成20年度		平成20年度		平成20年度							平成20年度	525	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		平成20年度	
12-01-07	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・東久留米市日本語学習指導講師派遣実施要綱	対象 市立小・中学校帰国児童・生徒及び外国人児童生徒 手段・内容 外国から帰国する日本人又は外国から来日し、市内の小・中学校へ通う日本語の出来ない児童・生徒に対し、日本語を教える。 意図 帰国児童・生徒及び外国人児童生徒が日本語を理解し、授業が理解できるようにする。	平成22年度	9 (人)	平成22年度	9 (人)	平成22年度	9 (人)	520	494	1,014	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 日本語が理解できないため、授業についていけない児童・生徒への支援の手立ては重要である。	平成22年度	説明欄:		平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持		説明欄:	
	日本語学習指導事業			財源	平成21年度	9 (人)	平成21年度	9 (人)	平成21年度	9 (人)	606	504		1,110	平成21年度	520	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		平成21年度	説明欄: 日本語が理解できないため、授業についていけない児童・生徒への支援の手立ては重要である。	
				上乗	平成20年度	9 (人)	平成20年度	9 (人)	平成20年度	9 (人)	560	494		1,054	平成20年度	494	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		平成20年度		
				事業形態	平成20年度		平成20年度		平成20年度							平成20年度	560	必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		平成20年度	
12-01-08	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・東京都立高等学校入学選抜実施要綱・同細目	対象 市立中学校3年生生徒 手段・内容 成績一覧表調査委員会を年2回開催する。 意図 市立中学校3年生生徒が、目標に準じた絶対評価による成績で、正しく一覧表に記載されていることの確認。	平成22年度	908 (人)	平成22年度	908 (人)	平成22年度	100 (%)	10	247	257	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 都が主催する成績一覧表調査委員会事業であり、各中学校における評定状況等の事前確認をとおして、成績一覧表及び調査書に記載される目標に準じた評定の客観性・信頼性を確保しなければならないことから、現状維持が必要である。	平成22年度	説明欄:		平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持		説明欄:	
	成績一覧表調査委員会事業(都指定)			財源	平成21年度	924 (人)	平成21年度	924 (人)	平成21年度	100 (%)	8	252		260	平成21年度		必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		平成21年度	説明欄:	
				上乗	平成20年度	856 (人)	平成20年度	856 (人)	平成20年度	100 (%)	8	247		255	平成20年度		必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		平成20年度		
				事業形態	平成20年度		平成20年度		平成20年度							平成20年度		必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4		平成20年度	

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名		子どもがのびのび心豊かに育つまち		施策番号・名	12	活力ある学校づくり		基本事業番号・名	12-01	基礎学力の向上																																													
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)																																					
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		特定財源に伴う一般財源		一般財源																																						
12-01-09	指導室 指導係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市立小・中学校児童・生徒 手段・内容 児童・生徒の発達段階に応じて学力の調査を実施する。 意図 児童・生徒の発達段階に応じて学力の実態を把握し、授業のきめ細かな工夫・改善に努め、学力の向上を図るため。	平成22年度	918 (人)	平成22年度	918 (人)	平成22年度	918 (人)	平成22年度	495	平成22年度	99	平成22年度	594	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 学力の向上を図るための本市の児童・生徒の発達段階に応じて学力の実態を把握することは重要である。	平成22年度	説明欄: 事業費の概要説明 事業費(実績額) (千円)	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 学力の向上を図るための本市の児童・生徒の発達段階に応じて学力の実態を把握することは重要である。	平成22年度	495 所管課長 指導室 片柳 博文	平成21年度	8,292 平成20年度 490	平成21年度	892 (人) 平成20年度 882 (人)	平成21年度	892 (人) 平成20年度 882 (人)	平成21年度	8,292 (人) 平成20年度 490 (人)	平成21年度	8,393 (人) 平成20年度 589 (人)	平成21年度	490 (人)																					
	指導室 指導係			<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市立小・中学校児童・生徒 手段・内容 児童生徒の基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習等に必要副読本・補助教材を配布する 意図 児童生徒の基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習が推進される	平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	16,487	平成22年度	297		平成22年度		16,784		24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 基礎的・基本的な学習内容の定着や発展的な学習を習得させるため、教科用図書と関連した副読本や補助教材は、個に応じた指導を実現するために必要である。		平成22年度		説明欄: 事業費の概要説明 事業費(実績額) (千円)		平成22年度		16,487 所管課長 指導室 片柳 博文		平成21年度		16,162 平成20年度 16,278		平成21年度	8,801 (人) 平成20年度 8,732 (人)	平成21年度	8,801 (人) 平成20年度 8,732 (人)	平成21年度	16,162 (人) 平成20年度 16,278 (人)	平成21年度	16,465 (人) 平成20年度 16,575 (人)	平成21年度	16,278 (人)											
	指導室 指導係					<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・平成22年度東久留米市立小中学校特色ある学校づくり推進事業補助金交付要綱 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 市立小・中学校児童・生徒 手段・内容 児童生徒や地域の実態を把握して、小中学校ごとに教育活動の特色化を図る。 意図 地域に根ざした教育活動が展開され、児童生徒が生き生きとした学習活動ができる。	平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	8,678 (人)	平成22年度	1,605		平成22年度		148				平成22年度				1,753				24年度以降に向けた方向性: 廃止(完了・統合含む) 必要性 2 有効性 2 達成度 2 効率性 2 説明欄: 児童・生徒の多様化への対応及び生き生きとした学習活動ができるためには必要であったが、財政確保が困難な折り、削減せざるを得なかった。				平成22年度		説明欄: 事業費の概要説明 事業費(実績額) (千円)		平成22年度		1,605 所管課長 指導室 片柳 博文		平成21年度		3,032 平成20年度 3,134	平成21年度	8,801 (人) 平成20年度 8,732 (人)	平成21年度	8,801 (人) 平成20年度 8,732 (人)	平成21年度	3,032 (人) 平成20年度 3,134 (人)	平成21年度	3,183 (人) 平成20年度 3,282 (人)	平成21年度	3,134 (人)
	指導室 指導係							<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・平成22年度理科支援員配置事業実施要綱(東京都) 財源 <input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額 上乗 <input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出) 事業形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()	対象 理科支援員が配置された市立小学校の生徒 手段・内容 理科支援員を配置して、高学年の理科の準備や授業補助等にあたる 意図 配置された小学校の理科教育の充実を図る	平成22年度	375 (人)	平成22年度	3 (学級)	平成22年度	312 (時間)		平成22年度		448				平成22年度				247								平成22年度				695				24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 理科教育の充実を図るために重要である。			平成22年度		説明欄: 事業費の概要説明 事業費(実績額) (千円)		平成22年度		3 所管課長 指導室 片柳 博文		平成21年度	

平成23年度事務事業評価表(平成22年度振り返り)

政策名	子どもがのびのび心豊かに育つまち	施策番号・名	12	活力ある学校づくり	基本事業番号・名	12-01	基礎学力の向上
-----	------------------	--------	----	-----------	----------	-------	---------

事務事業番号	所管課係名 事務事業名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (24年度に向けた方向性等)			
				指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等	特定財源に伴う一般財源		一般財源					
														事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等				
12-01-13	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的 ・平成22年度理数教育支援拠点におけるコア・サイエンス・ティーチャーを活用した小学校教員の理数教育にかかわる指導力向上事業実施要項	対象	市立小学校教員	市立小学校教員数	支援拠点における研修を受講した教員数	理科教育における指導力が向上した教員数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 3 有効性 3 達成度 3 効率性 3 説明欄: 国が主催する理科教育推進事業であり、城内の教員を対象にした「支援拠点における研修」(理科実技研修や教材・教具説明等)を実施しなければならないことから、現状維持が必要である。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性:	説明欄:				
	コアサイエンス・ティーチャー活用事業		根拠法令等	手段・内容	城内の教員を対象にした「支援拠点における研修」(理科実技研修や教材・教具説明等)を実施する。	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度
			財源	<input checked="" type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額	意図	小学校教員の理数教育における指導力向上を図る。	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度
			上乗	<input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)			平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度
			事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()			平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度
12-01-14	指導室 指導係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・平成23年度使用教科書の採択について(22文科初第97号通知) ・平成23年度使用教科書採択の事務処理について(22書教科2号通知)	対象	市立小・中学校児童・生徒	市立小・中学校児童・生徒数	対象となる児童・生徒数	教科書を授与された児童・生徒数	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	24年度以降に向けた方向性: 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄: 教科書の採択年は4年に一度であるが、新たに文部科学大臣の検定を経た教科書がある場合は、選定調査委員会及び資料作成委員会を設置し、教育委員会において採択しなければならない。	平成22年度	説明欄:	平成22年度	24年度以降に向けた方向性:	現状維持	説明欄:			
	教科書採択事業		根拠法令等	手段・内容	文部科学省の検定を受けた教科用図書を教育委員会において採択する。	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度	平成22年度
			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	意図	採択の対象となる教科書について、十分調査研究を行い、公正に審議する。	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度
			上乗	<input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)			平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度
			事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助・助成金 <input type="checkbox"/> その他()			平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度		平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度	平成20年度